

# 猪瀬知事が辞表提出

## 都政の停滞招く

### 500万円問題で引責

東京都の猪瀬直樹知事(六七)は十九日、医療法人「徳洲会」グループから現金五千万円を受け取っていた問題をめぐり都政を混乱させた責任を取り、都議会議長に辞表を提出した。このあと都庁内で記者会見し、「都知事の職を辞する決心をした。借入金問題に関して説明責任を果たすべく努力したが、私に対する疑念を払拭するに至らなかった」と辞職を正式表明した。

十一月二十二日に問題が発覚した後の説明が二転三転。都議会や世論の批判が高まり、昨年十二月の就任からわずか一年で辞職に追い込まれた。都知事は、前任の石原慎太郎・日本維新の会共同代表に続き任期半ばで交代する。



登庁する東京都の猪瀬知事  
=19日午前9時42分、東京  
都庁で (坏真一撮影)

辞職に伴う知事選は、都議会議長が都選挙管理委員会に通知してから五十日以内に実施される。年明けの知事選に向け、各党は後任選びを本格化させる。

2013年12月19日発行